

学校通信

平成28年度

在コスタカ日本国大使館附属
サンホセ日本人学校

心を磨く凡事徹底

校長 矢野和彦

今号は、子どもたちの心（人格）を磨こうと思うなら、平凡なことを徹底して身につけさせなさいという話です。その際、上に立つ者（親や教師）が先にやってみせ、根気よく指導し、よくできたときには大きく褒めてあげることも大切です。

一 朝のあいさつ、人より先に

学校では、子どもたちが登校すると、まず職員室に寄り「おはようございます」とあいさつをしてくれませう。「挨拶」の二文字は、禅の言葉で、心を開き相手に迫るといふ意味があります。挨拶を進んでする行為は、自分から心を開いて事に当たる（努力する）という「積極性の芽」を育てているのです。

二 構えをつくる（ふらふらするな）

構えをつくることは、事に当たる前に、スキがなく、力みのない状態をつくることです。そうしておけば、トラブルに遭遇しても落ち着いて行動できます。構えのできていない人（体をふらふらさせているような人）は、何事にも集中力が欠け、途中で投げ出したりしがちです。

三 笑顔の習慣

笑顔があれば、自分が変わります。笑顔があれば相手が変わります。そして、笑顔があれば自分の人生が変わります。親や教師が子どもたちに笑顔で接し、笑顔の種を蒔いておきましょう。やがて子どもたちにもその芽が育ち、笑顔が自然と湧き出てくるようになります。

四 履物をそろえる

弓道で「残心」という作法があり、矢を放った後の姿を大切にすると聞きました。履物をそろえる（自分の靴を始末することは、事の終わりに自分の心を平らにし、姿を整える行為です。「終わりの姿こそ美しく」は人として大切な行為です。

このように、あいさつで積極性の芽を育て、構えをつくって心の準備をし、笑顔で事に当たり、事を成し終えた後はきちんと始末する。この一連の行為は、どんなささいなことにも通用します。

二学期は、学校と家庭が協力して凡事を徹底し、子どもたちの心を磨く学期にしたいと考えます。そして、思いやりのある子、学ぶ意欲のある子に育ってくださるようにと願っています。

野村萬齋先生・狂言師の先生方が来校されました

狂言は約600年の長い歴史を持ち、ユネスコの世界無形文化遺産に登録されている日本が世界に誇る伝統文化です。その狂言の素晴らしさを日本のみならず広く世界に紹介されている、日本で最も有名な芸術家の一人である野村萬齋先生が来校され、狂言師の先生方とともに、児童生徒に楽しく分かりやすく教えていただきました。日本大使館や日本人会をはじめ、多くの皆様のご支援のおかげで、今回の本校訪問が実現いたしました。心より感謝申し上げます。



中学部二年 阿部京香

「ズカ・ズカ・ズカ・ズカ」この音は植木をのこぎりで切る音だ。私たちは狂言を深田博治先生に教えてもらい、体験もした。狂言は小さい時にテレビで見たことがある。しかし、生の演技は声が力強く思っていた以上に迫力もあった。野村萬齋先生は「六〇〇年前からある」ことや『笑いのデパート』だともおっしゃっていた。狂言は言葉が分からなくても笑える素晴らしい日本の文化だと思った。

サンアンソニー校交流（4回目）

小学部一年 澤田宏美

わたしは、きょうドッジボールでたたかひをしたので、ドキドキしました。サンドイッチとキャラメルのメリエンダがおもしろかったです。

小学部二年 大塚竜生

ドッジボールみたいなあそびとホッケーをしました。サンドイッチとジュースとキャラメルのパイがおもしろかったです。また友だちに会いたいです。

小学部二年 木下かおり

メリエンダは、サンドイッチと小さなケーキでした。おもしろかったです。さいごにホッケーをしました。チームの名前はふじさんでした。楽しかったです。

小学部二年 古木紗知

交流の体育でドッジボール、どろけい、学校一周、ホッケーをしました。つかれました。インターナショナルデーも楽しい交流がしたいです。



作文発表会



小学部四年 戸松一心
 ぼくは、当日、原稿なしで発表できたのが良かったです。ぼくも良かったけれど、ほかのみんなの作文から、自分の気持ちや場所どれくらい楽しかったなどがすごく伝わってきて良かったと思いました。みんなこの日のためにたくさん練習してきたことがよく分かり、すごいなと思いました。来年の作文発表会が楽しみです。ぼくの作文も楽しみにしてください。

小学部五年 澤田充宏
 ぼくは、初めて作文発表会で、作文を読みました。題名は、「初めての日本人学校」でした。作文用紙二枚だけでしたが、ぼくは、すごくきんちょうしました。他の人は、すらすら読んで、文も長かったから、すごいなと思いました。まだ、コスタリカに来るまでの日本の思い出など書き残していたので、次は、ぼくもみんなに負けないくらいの作文を書きたいです。



小学部六年 澤田正宏

初めてみんなの前に立つたとき、自分はとてもきんちょうしていました。当日まで読む練習をして、たくさんがんばっていたけれど、やっぱりきんちょうして、練習では間ちがえなかった所がつかえることが多かったです。来年の作文発表会は、匠くんが「平和」について書いていたように、聞いている人の心に残る作文を書きたいです。



クラブ活動の紹介

クッキングクラブ

小学部三年 藤沢清希

バナナプリンを作ったときに、ミキサーを使いました。ミキサーのふたがなかったので仕方なく手で押さえたが、冷たかったし、すごくよこれてしまいました。でも、食べてみると、やっぱりおいしかったです。ほかに、スイートポテトやホットケーキやカリカリあげパンを作りました。クッキングクラブの最後の回にケーキを作る予定なので、毎回少しずつがんばっています。おいしいケーキを作りたいです。

クラフトクラブ

小学部六年 戸松一葉

ドキドキのクラフトクラブ
 クラフトクラブでは、みんなのちよう戦したいことをやっています。一番おもしろかったのは、「エタノールばく発実験」と「スライムづくり」です。他にも「熱気球」や「分光器」の作り方を知って、「こんな風になるんだ。今度自分でも作ってみよう。」と思いました。今度は光るものをクラフトクラブで作りたいと思います。

スポーツクラブ

中学部二年 藤沢尊

私たち運動クラブは、毎月頑張ってきた汗をかいています。合計七人でいろんなスポーツをしています。バスケットボールやサッカー、バドミントンやしつぽとりなどをします。これからも種類を変えて、たくさん思い出をつくりたい、汗を流したりしていきます。



<10月の主な行事予定>

- 1日 (土) 開校記念日
- 3日 (月) 42周年開校記念講演、集金
- 7日 (金) 児童生徒総会
- 12日 (水) 文化の日 (休校)
- 28日 (金) インターナショナルデー

<11月の主な行事予定>

- 1日 (火) 集金
- 16日 (水) ~18日 (金) 期末テスト
- 18日 (金) 宿泊学習事前説明会
※児童生徒向け
- 30日 (水) 個人懇談~12月2日 (金)

御礼

【PTA作業】八月十四日(日)屋根交換に伴う各部屋の荷物の移動がありました。休みの日にも関わらず、たくさんの方に協力いただきました。有難うございました。米倉様よりDVDプレーヤー、日用品多数、書籍。下川様より書籍多数頂戴いたしました。児童生徒の教育活動に活用させていただきます。